

## 8月1日の野見湾プランクトン調査について

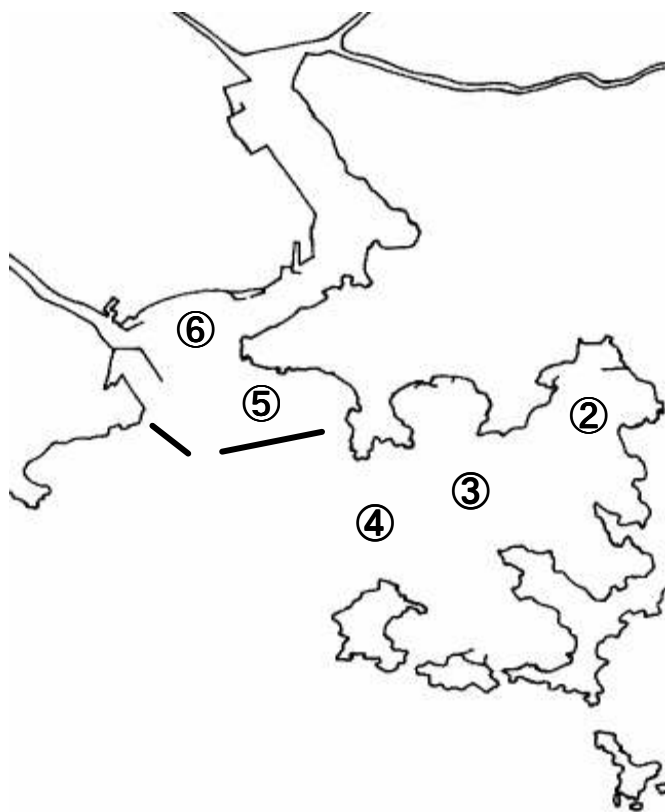
### 【注意！！】

シヤトネラ・マリナが、最高3 cells/ml出現しました。  
本種は、数百cells/ml程度で漁業被害が発生することがあります。

カレニア・ミキモトイが、最高1 cells/ml出現しました。  
本種は、数千cells/ml程度で漁業被害が発生することがあります。

ヘテロシグマ・アカシオが、最高10 cells/ml出現しました。  
本種は、20,000cells/ml程度で魚類に被害が発生することがあります。

密度は低いですが、有害種が出現しています。  
養殖魚の様子によく注意してください。



	観測層 (m)	水温	塩分	溶存酸素	シャトネラ・マ リナ	ヘテロシグ マ・アカシオ	カレニア・ミキ モトイ
		(°C)		(mg/l)	(cells/ml)	(cells/ml)	(cells/ml)
② 水深 湾奥ブイ 16.2	0	28.3	31.5	7.2	1	0	0
	2	27.8	31.6	7.6	3	0	0
	5	26.0	32.3	7.5	0	0	0
	10	24.9	32.8	7.2			
	B-1	24.5	32.9	7.0			
③ 水深 馬の背 23.7	0	28.0	31.6	7.2	1	0	0
	2	27.7	31.7	7.2	0	0	0
	5	26.1	32.3	6.6	0	0	1
	10	25.1	32.7	6.8			
	B-1	23.5	33.2	6.8			
④ 水深 ガラク 17.2	0	28.0	31.6	7.2	0	0	0
	2	27.5	31.7	7.0	1	0	0
	5	26.2	32.3	7.1	1	0	0
	10	24.6	32.9	7.5			
	B-1	24.0	33.1	7.0			
⑤ 水深 防波堤 内側 16.3	0	27.9	30.4	8.0	採水なし		
	2	27.4	31.3	7.9			
	5	27.0	31.7	7.6			
	10	25.1	32.6	7.2			
	B-1	24.4	32.9	7.0			
⑥ 市場前	0	28.1	30.5	7.4	0	10	0
	2	27.4	31.5	7.3	1	0	0
	5	26.1	32.3	6.6	0	0	0